

スルシブラン布部材モジュール（複合化無機繊維加工品） の輻射熱反射特性と省エネルギーに関する研究 (H23 受託研究)

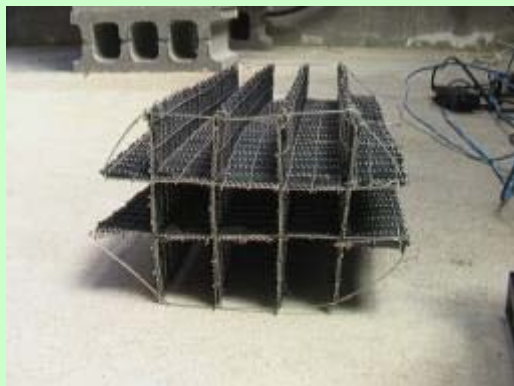
愛媛県産業技術研究所 窯業技術センター 主任研究員 浦元 明

(株)超高温材料研究センターのスルシブラン布部材モジュール（複合化無機繊維加工品）を利用して焼成窯の燃料削減効果を測定しました。

当センター所有のガス窯を利用し、煙道にスルシブラン布部材モジュール（複合化無機繊維加工品）を装着することで試験を行ないました。輻射熱反射特性をより多く得るために装着体の形状を変更し、効果を検証しました。



1段5枚フィン



2段4枚フィン



2段5枚フィン



ガス窯煙道への装着時

	未装着	1段5枚フィン	2段4枚フィン	2段5枚フィン
LPGガス消費量(L)	7529	7200	7140	7140

1. 未装着時に比べると、スルシブラン布部材モジュール（複合化無機繊維加工品）を装着する事でLPGガスの消費量が削減されました。
2. 当センターのガス窯に対しては、煙道に2段5枚フィンの形状でスルシブラン布部材モジュール（複合化無機繊維加工品）を装着する事で、燃料削減効果が最も現れました。

本研究は、株式会社超高温材料研究センターとの受託研究により実施しました。